

2010・広大マスターズ市民講座報告

「旅のドイツ語」を終えて

岡崎 忠弘

受講生の熱意に励まされて、久方ぶりの授業を楽しむ余裕すらでき、楽しかった。ドイツ語独特の発音を、指導どおりに、オーム返しする初心者の素直さがうれしかった。たったの8回では、英語に比して一見複雑な構造に見えるドイツ語の主要素の伝授は不可能だと、はなから決めてかかってはいけない。教材の改良、ネイティブ・スピーカーの活用、説明手順の工夫など手間をかけて準備すれば、さらに内容豊かな授業へと高められる。この思いを深くした。